

## 0 序章



## 東北・北海道山紀行 2012

今年で北海道山紀行は6年目になる。昨年までで目標としたほとんどの山を登り終えたので今年はどうしようかと思っていたが、やはり夏が近づくと北海道の山へ行きたくなる。今年の目標は昨年悪天候のため途中で引き返したニペソツ山に登ることが第一、次は以前に暑寒コースを登った暑寒別岳を箸別コースから登ること、最後はこの北海道山紀行で最初に登った山・神威尻山に登った時、北西方向に、小さく突き出たきれいな三角錘の山を見て毎年来るたびにぜひ登りたいと思っていた黄金山の3山とした。

また 昨年は東日本大震災の後なのに被災地に寄ることも無く北海道を往復してしまったので、今年はずいぶん被災地を実際に見て行こうと思ひ、前半は東北の被災地を通過して、被災各地を見舞ってから北海道へ渡ることにした。

被災地見舞いをどのように行動したらいいか年頭からいろいろ考えたが、私一人でできることなど何も無い。「見ながら通過するだけならば、単なる冷やかしの見物に過ぎない」といろいろ悩んだ結果、「私ができるのは、写真でメッセージを作り被災地に置いて励ましてくれること」と結論し、写真メッセージを100枚近く作成して持参した。



持参して配った「写真メッセージ」

・前半の東北被災地訪問は ●東北見舞い紀行 として別にまとめてあるのでそちらをご覧ください、ここでは本来の目的である、今年6回目を迎えた北海道の山旅を ●北海道山紀行・2012 としてまとめた。

・6月中は好天が続き真夏の暑さだったという北海道だが、7月に入った途端に天候が悪化し晴天の日が少なくなった。基本的に晴天以外は山に登らないと決めているので、少しでも天気の良い日が来るのを待って、なんとか予定の山に全て登ることができた。しかしいつも上空には雲が多く、どの山でも山頂からの眺望が今一つ満足できなかったのが残念だった。

・初めにも書いたが今年の目標は昨年悪天候のため途中で引き返したニペソツ山に登ることが第一で、幸いにも目的を達成してみごとニペソツ山頂に立つことができた。途中の岩場では何匹ものナキウサギが迎えてくれた。ナキウサギには北海道の山旅6回目にして初めてお目にかかることができた。



・次は以前に暑寒コースから登った暑寒別岳を今回は箸別コースから登ってみることで、マシケゲンゲのお花畑を歩くことが出来た。

・最後の目標は、この北海道山紀行を始めて最初に登った山・神威尻山の山頂から、北西の方向に小さく突き出たきれいな三角錐の山・黄金山に登ることで、毎年来るたびにぜひ登りたいと思っていた。「小さいながらかなり険しい山」と言われているが、噂通りの面白い山に登ることができた。これで今回の目的を全てクリアした。



・旅の途中では、大雪山に登りに来たワングルの仲間と合流し、黒岳を一緒に登るという楽しいおまけまでついた。

・前半に東北を回ったため、北海道に居た期間が例年と違って半月と短かったのと、天候がかなり不安定だったので、今回は登れた山がすくなかったが、結構充実した山旅だった。